

十和田市立中央病院

病院ニュース

さわらび

平成 29 年 6 月 12 日号



*** 新人看護師教育に携わり思うこと**

新人教育担当 成田圭子

2010年(平成22年)から努力義務化された、新人看護職員研修制度。当院も同時期より、看護局の教育理念「~いのちを見守り、いのちをささえ、いのちをつなぐ~看護ができる看護職を育成する」のもと、新人教育担当者を配置し、新人教育研修を開始し、今年で8年目になりました。新人看護師は4月のオリエンテーションから始まり、技術演習など1年間毎月研修が計画され、その研修に真剣に参加しています。教育担当者である副看護局長、看護師長、主任看護師は、毎月会議を実施し、より良い研修にするためにはどのように改善したらよいか、また現場でどのように指導したらわかりやすいかなどを話し合い、工夫をしてきました。

今年も「こんな看護師になりたい」と目を輝かせている新人さん。その新人看護師のそばで温かいまなざしをむけ、お姉さん役の看護師としてエルダーがサポートしている光景をみかけます。エルダーだけではなく、職場全体で、新人を育てていこうという風土がこの8年間ですっかり定着したことをとても嬉しく思います。また、4月にはおどおどしていた新人さんも1年後にはおどろくほど成長した姿を見せてくれます。最近では同時にエルダーとして新人を支えている看護師の成長もみることができます。その成長に負けないよう、自分達も日々努力していかなければと思います。





今年も花壇に花が植えられました。

6月6日(月)、三本木農業高校植物科学科の皆さんが育てた花が、当院職員によってきれいに植えられました。当日は、曇り空でしたがマリーゴールド、サルビア、インパチェンス、ベゴニアの4種類、合計約600株の花々が、来院する皆様をお出迎えします。





外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

糖尿病教室の お知らせ

「糖尿病に負けたらあかん DAY in 十和田 2017」

糖尿病は万病の元です。今や40歳以上の4人に一人は糖尿病といわれるように、糖尿病の方は増えています。痛みなどの自覚症状が少ないことから、糖尿病の疑いがありながらそのまま治療を受けないことが多く、そのうちに悪化してしまうこともあるようです。治療の必要性、3大合併症などについて楽しみながら一緒に勉強しませんか?たくさんの方の参加をお待ちしております。

●日時:平成29年7月30日(日)13:00~15:00

●場所:十和田市立中央病院 1階エントランスホール

●対象:糖尿病患者およびご家族の皆様、糖尿病に興味のある市民の皆様、

医療関係者など、どなたでも参加できます。

●申込:申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。



内容:はるひと診療所院長 片野春人先生による講義「Dr 片野のためになる話」、体によい簡単にできる体操、

看護師・管理栄養士・薬剤師などによる相談コーナー、認定看護師による「糖尿病についてのお話」、

血圧測定・血糖測定・フットケア、寸劇『眠れる森の美女』糖尿病ケアチームスタッフによる寸劇←一押しです!

糖尿病に関するクイズ大会など。 【問合せ:糖尿病ケアチーム 成田(内線:7560)】

市民健やか ゼミナール

『すこゼミ』は、市民の皆様が健康について気軽に学べる場として、 毎月第4水曜日に開催しています。多数のご参加をお待ちしております!

~市民健やかゼミナール『すこゼミ』6月の開催案内~ 『健診のすすめ』院長 丹野 弘晃

●開催日:6月28日(水)16:00~17:00 ●場所:1 階外来待合室

※健康とわだポイントラリー対象!!

(ポイント付与は 1回のみ)







平成 29 年度開催予定

開催日	内 容	担当講師
6/28 (水)	健診のすすめ	院長 丹野 弘晃
7/26 (水)	ロコモチャレンジしませんか?!	リハビリテーション科 技師長 清水 涼子
8/23 (水)	糖尿病予防と悪化予防のために	はるひと診療所 院長 片野 春人
9/27 (水)	まだ間にあう! スキンケアの技とコツ!	皮膚・排泄ケア認定看護師 師長 木村 英子
10/25 (水)	血液検査値の見方・とらえ方	臨床検査科 技師長 川村 多蔵
11/22 (水)	未定	放射線科 副技師長 小川 佐智男
12/20 (水)	くすりの正しい使い方	薬局 薬局長 岩織 玲子
1/24 (水)	栄養の基本	栄養科 技師長心得 森 有希